

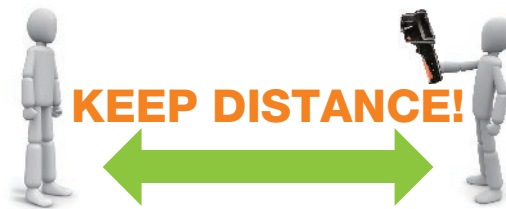
非接触で
体表温度検知

人体の表面温度測定による発熱者の早期発見

赤外線サーモグラフィで感染症の拡大防止対策

安全に測定

サーモグラフィは非接触で**安全に体表温度をスクリーニング**できます。潜在保菌者に接触せず測定が可能です。



持ちやすいハンディタイプ

ゴム素材付きで持ちやすいハンディタイプ。
軽量510g
※落下防止ストラップ付



Wi-Fiストリーミング

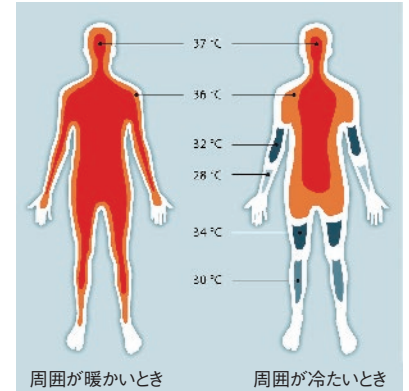
カメラの熱画像をタブレットで**リアルタイムストリーミング**表示可能。
対象機種: testo 868/872



iOS (iPadOS)/Android 端末とアドホック通信 (ピア・ツー・ピア) を行います。

測定に際しての注意

一般的にヒトの体温と言えば腋窩温(えきかおん)つまりワキの下の温度を意味します。サーモグラフィおよび放射温度計は非接触式の表面温度計であり、腋窩温や核心温度(環境温度の影響を受けにくい身体深部の温度)に換算することはできません。しかし、比較的(環境温度の影響が小さい)額の表面温度(右図)を測定することで、短時間で効率的に発熱者を検知することができるため、スクリーニングの用途でご利用いただけます。医療用の体温測定にはご使用いただけません。



運用フロー例

- ① 測定距離を決めます (例 1.0m) ※必ず 50cm 以上の測定距離を確保してください。
- ② 健康な人の額の表面温度を①で決めた距離から幾つかサンプルし、平均の額表面温度を定義します。
- ③ ②で定義した温度に 1.0 ~ 2.0°C 加算したものをしきい値とします。
- ④ 実際に測定開始。ひとりずつ額を測定し中心点の数値を読み、例として下記のように対応します。
測定値がしきい値以上 → 入室拒否または別室で詳細検査 / しきい値以下 → 問題なし、入室許可

測定パターン

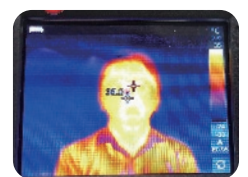


ハンディサーモグラフィ: testo 865/868/872

| | testo 865 | testo 868 | testo 872 |
|---------------|--------------|--------------|-----------|
| | | | |
| 画素数 (ピクセル) | 160 x 120 | 160 x 120 | 320 x 240 |
| 温度分解能 | 0.12°C | 0.1°C | 0.06°C |
| 視野角 (ヨコ x タテ) | 31° x 23° | 31° x 23° | 42° x 30° |
| 測定範囲 | -20 ~ +280°C | -30 ~ +650°C | |
| 可視画像カメラ | 無し | 3.1 メガピクセル | |
| Wi-Fi 機能 | 非対応 | 対応 | |

実際の画像 (1mの距離から測定)

●testo 865/868
画面内最高温度表示機能により画面内の最高温度を表示しています。背景に高温の物質が映らないように注意しながら測定します。もしくはセンタースポットで額の測定値を読み取ります。



●testo 872
エリア内最高温度表示機能により白枠内の最大 / 最小 / 平均を表示します。センタースポットが多少ズレても顔表面の最高温度がすぐに分かります。



本リーフレットの内容は予告なく変更される場合があります。掲載されている内容は、2020年5月現在のものです。

